

日向市長
西村 賢 様

日向市特別職報酬審議会
会長 三 輪 純 司

日向市特別職報酬審議会の答申に下記の事項を付帯する意見
として提案したい。

趣旨

「選ばれた 10 人が未来をつくる議会」——日向市議会は、地方議会改革の先頭に立ち、日向モデルとして全国に示す存在を目指す。議会がまず見本を示し、その姿勢を行政職員につなげていくことが、市政の信頼性と持続可能性を高める礎となる。あわせて、議会改革により年間で約 1,550 万円の経費削減を実現し、これを市の財政健全化に寄与させることで、将来世代へ責任を果たしていく。

1. 議員定数と報酬の見直し

将来の推計人口(2050 年頃:約 42,000 人)を踏まえ、持続可能な議会体制を構築するため、議員定数を 10 名に精鋭化する。「選ばれた 10 人」「セレクトされた 10 人」として、市民の期待に応える質の高い議会運営を実現する。
また、副市長・教育長等の特別職に準ずる報酬水準を設定し、常勤に準ずる出勤体制のもとで政策立案に積極的に取り組む人材を確保する。これにより、効率化と質的向上の両立を図りつつ、財政健全化の推進に貢献する。

2. 常任委員会の在り方

定数削減後の委員会運営の課題に対応するため、兼務制を導入し各委員会を 6 名程度で構成するとともに、常任委員会の統合も視野に入れ、効率的で簡素な議会運営を実現する。これにより、財政負担を軽減し、健全な市政運営の推進につなげる。

3. 女性の政治参加促進

女性議員の割合を当面 35%とする努力目標を掲げ、将来的には 50%を目指しつつ、政治に女性の視点を反映させる。これにより、社会課題の解決や政策の質的向上を図る。

4. 女性の政治・行政参加推進事業

女性ならではの視点を市政に反映し、まちづくり・福祉・教育・子育て・環境政策に新たな活力をもたらすため、次の取り組みを推進する。

1. 女性候補者・若年希望者向け研修やセミナーの実施
2. 女性議員への支援体制整備（預かり保育など）
3. 各種審議会・委員会における女性比率 35%以上、会長・委員長職についても同率を目標とする
4. 女性模擬議会の開催の実施
5. 女性活躍推進を明示する「ソフト条例」の制定

日向市特別職報酬シュミレーション(案)

【現状】

種別	報酬		期末手当			年収総額
	報酬月額	報酬年額	率(年間)	役職加算(%)	期末手当年額	
市長	865,000	10,380,000	3.450	15	3,431,886	13,811,886
副市長	692,000	8,304,000	3.450	15	2,745,510	11,049,510
教育長	618,000	7,416,000	3.450	15	2,451,914	9,867,914
議長	433,000	5,196,000	3.450	15	1,717,926	6,913,926
副議長	379,000	4,548,000	3.450	15	1,503,682	6,051,682
議員	358,000	4,296,000	3.450	15	1,420,364	5,716,364

人数	報酬合計
1	6,913,926
1	6,051,682
18	102,894,552
20	115,860,160

150,589,470

【答申案】

種別	報酬		期末手当			年収総額	増額率
	報酬月額	報酬年額	率(年間)	役職加算(%)	期末手当年額		
市長	950,000	11,400,000	3.450	15	3,769,125	15,169,125	9.8%
副市長	730,000	8,760,000	3.450	15	2,896,275	11,656,275	5.5%
教育長	650,000	7,800,000	3.450	15	2,578,875	10,378,875	5.2%
議長	700,000	8,400,000	3.450	15	2,777,250	11,177,250	61.7%
副議長	630,000	7,560,000	3.450	15	2,499,525	10,059,525	66.2%
議員	600,000	7,200,000	3.450	15	2,380,500	9,580,500	67.6%

人数	報酬合計
1	11,177,250
1	10,059,525
8	76,644,000
10	97,880,775

135,085,050

差額	15,504,420
----	------------